

にし

4月号
No.294

〒220-0051 西区中央一丁目5番10号 ☎045-320-8484 (代表電話)
【開庁日】月～金曜日(祝日・休日・12月29日～1月3日を除く) 【受付時間】8時45分～17時

【編集・発行者】西区役所広報相談係 ☎320-8321 ☎314-8894

●西区の人口:104,425人 ●西区の世帯数:57,203世帯(2022年3月1日現在)
詳細は1ページ 横浜市データをご覧ください

西区役所ホームページ▶



特集1 はじめよう 今日からわたしにできること

第4期にこまちプラン、始動!



「西区地域福祉保健計画(通称:にこまちプラン)」は、地域の皆さんが「主役」となり、区役所や区社会福祉協議会などと共に、地域のさまざまな課題の解決を図る総合的な計画です。にこまちプランは、地区の皆さんが作った「地区別計画」と、その取組を応援する「区全体計画」で構成されています。一緒に西区をより魅力的なまちにしていきたいと思います。

今月の1枚

～まちのウォーキングマップづくり～
まち歩き途中、野毛山公園展望台にて。
「何が見えたのかな?」

目次情報 ●特集1 第4期にこまちプラン、始動! P5、8～9 ●特集2 新学期 児童を交通事故から守ろう P6 ●特集3 ドラマロケ地巡り P7 ●各種お知らせ P10～12

3つの方向性に沿って5つの基本目標で目指す姿を定め、具体的な取組を進めていきます。

区全体計画



目標 2 活気にあふれ、健康なまち

- 健康づくりにつながる取組や情報発信
- 身近な地域で気軽に参加しやすい居場所の拡充

目標 1 安全が確保され、安心なまち

- 災害に向けた防災、減災の取組
- 防犯活動の取組への支援

3つの方向性

- 地域のつながり、新たな地域福祉の担い手を広げます。
- 地域みんなで支えあい、課題解決ができる地域づくりを目指します。
- あらゆる世代や生活形態にあわせて情報が届く取組を進めます。

目標 3 一人ひとりの個性を認めあい、みんなが共存するまち

- 障害や認知症などの普及啓発
- みんなが交流する機会や場づくり

目標 5 子どもが健やかに成長できるまち

- 子育て情報の発信
- 子どもの地域での居場所の拡充

目標 4 地域全体がつながりを持つまち

- 地域での見守りの充実
- 新たな人が参加しやすい場づくり

第4期にこまちプラン策定アドバイザー 西尾教授からひとこと

第4期の「にこまちプラン」ができました。このプランは、読んで終わりではなく、5年間の生活上の参考ノートです。ご自身の暮らしの中で、不安を感じることもあると思います。コロナ禍では、孤立や困窮も深まっているといわれます。そんな私たちの問題にどう対処したらいいのか、公が何をしてくれるのか、自分は何をしたらいいのか、家庭や地域で、また学校や職場で協力してできることはないのか、そんなヒントがいっぱいです。このプランを指針として、「にこやかに暮らし続けられるまち」になるよう、一緒に取り組んでいきましょう。



愛知東邦大学人間健康学部 西尾敦史教授
専門は地域福祉、地域防災

地区別計画は
8、9
ページで紹介

特集2 親子で交通ルールを学ぼう

新学期 児童を交通事故から守ろう

4月は交通ルールに慣れない子どもたちの通学が始まります。お子さんを交通事故から守るため、家族みんなで身近な交通ルールをクイズ形式で確認しましょう。



「子どもの特性」のポイント

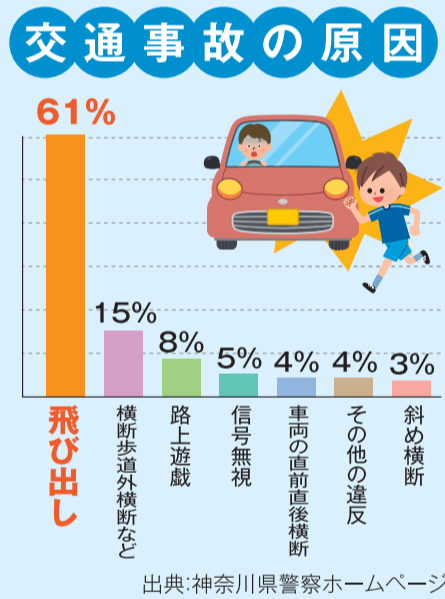
お子さんが交通事故にあわないようにするためには、まず、発育途中の「子どもの特性」を十分に理解しておくことが必要です。

- ①一つのものに注意が向くと、周りのものが目に入らない
- ②その時々気分によって、行動が変わる
- ③「危ない」や「注意する」など、あいまいな言葉は理解できない
- ④状況に応じた応用動作が難しい
- ⑤大人がそばにいと頼る、大人をまねる
- ⑥車や物陰で遊ぶ
- ⑦視野が大人より狭い



出典:通学路 安全点検ハンドブック

過去5年間(平成28年から令和2年)の歩行中の小学生の交通事故の原因



保護者の皆さんへのお願い

- ①横断歩道を渡るときは、しっかり止まって安全を確認する習慣を繰り返し伝えてください。**合言葉は「止まる」「見る」「待つ」**です。
- ②一緒に通学路を歩きながら、「どこが危ないか」「なぜ危ないのか」をお子さんの目線で確認し、気を付けなければいけないことを分かりやすく教えましょう。
- ③お子さんは良いことも悪いことも身近な大人の真似をします。保護者の皆さんも日頃から交通ルールを守り、お子さんのお手本となってください。また、交通ルールは改定されることもあります。**最新の交通ルール情報の把握**をしましょう。

最近の交通ルール改定!

自転車の幼児用座席を利用できる子どもの年齢制限が緩和されました。(令和3年4月1日から)
小学校就学の始期に達するまで乗車可能になりました。
 (小学校に入学したら乗せられません。)

交通ルールOXクイズの答え

問1 ○
必ず一度止まって、左右の安全を確認してから渡ります。手を高くあげて、運転手さんに「渡ります」の合図をし、車が来ていないか「右、左、右」をよく確認しましょう。

問2 ○
友達と横に広がって歩くと、後ろから来た車や自転車とぶつかってしまう可能性があります。歩く人にも迷惑になってしまうので、縦に並んで歩きましょう。

問3 ×
青の点滅信号は「もうすぐ赤になります」という合図です。次の青信号まで待ちましょう。

問4 ×
急な飛び出しは危険です。近くに横断歩道がある時は必ず横断歩道を渡りましょう。渡るときは、必ず一度止まって「右、左、右」をよく確認しましょう。
飛び出しは小学生の交通事故で一番多い原因です。

特集3 身近なお出かけスポット ドラマロケ地巡り

西区には魅力ある施設、街並みが溢れています。暖かくなってきてお出かけしたくなる春。身近な場所でロケ地巡りを楽しんでみませんか。令和3年放送のドラマの中から、西区のロケ地をピックアップしました。

にしまろちゃんが
行く!



伊勢山皇大神宮

(宮崎町64)

TBS 逃げるは恥だが役に立つ **ガンバレ人類! 新春スペシャル!!**

家事労働への給料支払いを前提に契約結婚した夫婦のラブコメディドラマ

どんな場面で
使われたの?

平匡とみくりが安産祈願に訪れた場所。平匡の両親と鳥居の前で記念撮影をしました。



春には表参道の桜の木がきれいなピンクに色づきます。



1870(明治3)年に横浜市民と港の守り神として、政府と県により創建された「天照皇大神」を御祭神としています。現在の本殿は2013(平成25)年の秋まで伊勢神宮の内宮・皇大神宮の西宝殿として用いられていたものです。また、食物や養蚕の女神「豊受姫大神」、商売繁盛・縁結びの福の神「子大神」、安産と子育ての女神「姥之大神」、医業と治病の神「大物主大神」も祀られています。

日本丸メモリアルパーク

(みなとみらい2-1-1)

日本テレビ レッドアイズ 監視捜査班

元捜査一課の敏腕刑事と元犯罪者のチームが、最新鋭の監視システムを持つ神奈川県警の特殊部隊に加わり犯罪を解決するサイバークライムサスペンスドラマ

どんな場面で
使われたの?

島原の妹、はるかが働くキッチンカーがある広場。店主の石津渉と「石'sキッチン」を切り盛りしていました。



横浜みなと博物館の裏手には横浜の姉妹港から寄贈されたオブジェがさまざまあり、歴史を感じることができます。



みなとみらい地区で初めて整備された公園です。船員を養成するための練習帆船として1930(昭和5)年に建造され、国の重要文化財に指定されている「帆船日本丸」の内部を見学できます。また、歴史と暮らしの中の横浜港をメインテーマとしている「横浜みなと博物館」もあり、開港前から今日までの横浜港の歴史や港の仕組み、造船、海運などについて知ることができます。※横浜みなと博物館は改修工事のため、2022年4月末頃まで休館しています。

臨港パーク

(みなとみらい1-1)

フジテレビ Night Doctor

医師の働き方改革のため結成された夜間救急専門の医師「ナイト・ドクター」が、昼は自らの人生に、夜は患者の命に向き合う姿を描く青春群像医療ドラマ

どんな場面で
使われたの?

ドラマの中で何度も出てきた海沿いの公園。ナイト・ドクターそれぞれの悩みや決意を思い巡らしたり、仲間と分かち合ったりしました。



水際線が長く続いているため、海を見ながらゆっくり散歩できます。



広々とした「芝生広場」や海の満ち引きにより水位が変化する「潮入りの池」、豊饒と平和への祈りをこめた彩り豊かなオブジェ「フルーツ・ツリー」など、癒しスポットやフォトスポットが満載です。また、ゆるやかにカーブする水際線からはペイブリッジを見ることができ、2021(令和3)年に全面開通した「女神橋」からはみなとみらいの景色を一望できます。

野毛山公園

(老松町63-10)

日本テレビ 恋です! ~ヤンキー君と白杖ガール~

恋に臆病な弱視の女の子と、根は純粋な不良少年のラブコメディドラマ

どんな場面で
使われたの?

マラソン大会の後、森生とユキコが話をしていたベンチ。二人の仲がより深まる重要なシーンでした。



公園内の展望台からはみなとみらいの景色を一望できます。



1926(大正15)年に開園した横浜市営の公園です。子どもの遊び場や日本庭園を思わせる池がある散策地区と、広場や展望台、バスケットボールコートがある展望地区に分かれています。散策地区では「横浜開港の父」と呼ばれる佐久間象山の顕彰碑や昭和を代表する女流俳人・中村汀女の句碑を見ることができ、展望地区では1964(昭和39)年の東京オリンピック予選開催の記念碑など、歴史的な建造物を楽しめます。



横浜フィルムコミッションを知っていますか?

横浜市では、横浜の魅力国内外に広く発信し、都市ブランド向上やより多くの人に訪れてもらうことを目的として、映画・テレビなど、さまざまな媒体における市内での撮影調整業務を行っています。毎年50件を超える撮影を支援しており、2021(令和3)年に開業した都市型ロープウェイ「YOKOHAMA AIR CABIN®」など、新しいロケ地も増えてきています。ぜひ身近なロケ地に足を運んで、横浜の魅力を再発見してみてください。

問合せ 広報相談係 ☎320-8321 fax 314-8894

第4期にこまちプラン 地区別計画

地区別計画は、地域の皆さんが住みやすいまちづくりを目指して取組を進めるための計画です。それぞれの目標と活動を紹介します。これから隔月で12ページコラム欄において地区の活動を紹介します。

問合せ 事業企画担当 ☎320-8433 ☎324-3703 / 西区社会福祉協議会 ☎450-5005 ☎451-3131

第六地区 いつまでも住み続けたいまち にしろくを目指します

●元気づくりステーション「お茶の間会」

みんなで体操を行うなど、互いに声をかけあえる仲間づくりの場となっています。



●にこにこ広場

小・中・高校生を対象の「こども食堂」と小学生対象の「学習教室」を実施しています。



第二地区 心の通いあった明るく楽しいまちづくり ~二言あいさつをしましょう~

●ラジオ体操

戸部公園で毎朝実施! 元旦は、臨港パークで初日の出を拝むのが恒例です。



●藤棚らいぶステーション

気軽に立ち寄れる、地域の交流や情報発信の場です。



みなとみらい地区 第4期計画推進の中で、策定に向けた検討を進めます

第一地区 みんなが支え合う 安心なまちへ

●桜木カフェ

のんびり、ゆったり、地域のふれあいの場です。



●元気がーい

ひとり暮らしの高齢者のための会食交流会です。



第五地区 誰もが安全・安心を実感できるまちを目指します

●ふりーサロン5

子どもたちを中心に、誰もが気軽に参加できる遊び場です。



●ジュニアボランティア5 (JV5)

小・中学生などが活動しているオリジナルの担い手グループ。地域のイベントなどをサポートしています。



第三地区 ●福祉施設が多いこの地区の特徴を生かして、子どもから高齢者までさまざまな人がふれあうきっかけをつくる。

●山坂が多い地形でも地域の誰もが外出しやすいきっかけをつくる。

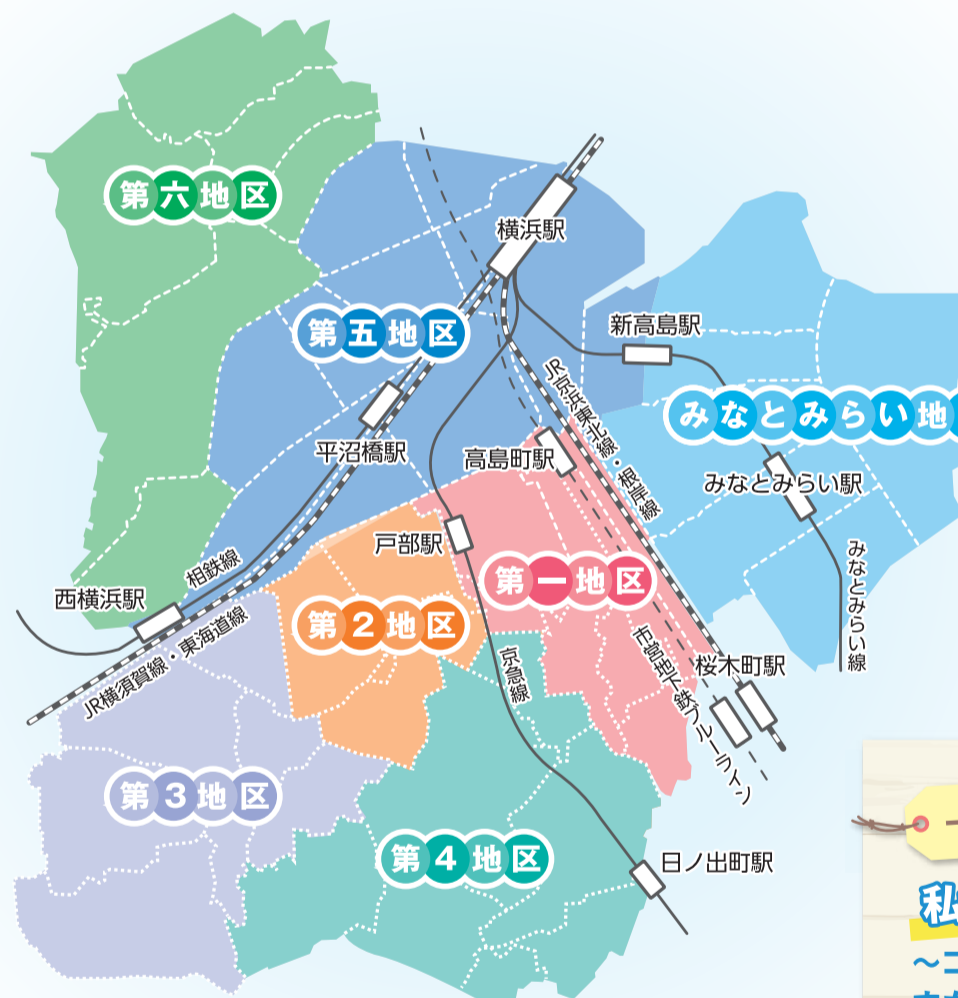
●ふれあい春まつり

毎年5月に開催している、子どもから大人まで楽しめるお祭りです。



●わいわい広場

藤棚商店会の真ん中にある、誰もが使える休憩所です。



第四地区 誰もがずっと住み続けたい温かいふれあいのあるまちへ

●みんなの食堂

子どもから高齢者まで、誰でも参加できる地域の食堂です。



●子ども企画部

自治会や町内会の枠を超えて子どもたちが交流できる場をつくっています。



一本松小学校 6年1組総合学習

私たちにできました! ~コロナ禍における体力向上を目指して~ まちのウォーキングマップづくり!

「コロナ禍で外出機会が減り、地域の人の体力が落ちてきているのではないか」と考えた子どもたち。まちに笑顔を増やすためにできそうなことを検討し、区役所や地域のボランティアさんと協働して「まちのウォーキングマップ」を作成しました。地形を生かした各コースには、知る人ぞ知る魅力スポットも満載です。まちの自然や景色を楽しみながら歩いてみませんか。



配布場所 野毛山荘、宮崎地域ケアプラザ、区役所2階27番窓口
配布期間 4月1日(金)~

横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた「西区アクションプラン」を改定しました!

地域、医療、福祉保健のさまざまな関係者の取組や相互の連携により、地域包括ケアシステムを「にこまちプラン」と共に推進していきます。

☎地域包括ケア推進担当 ☎320-8410 ☎290-3422

地区別計画・概要版リーフレット

にこまちプラン (こども版)

基本目標の5つを楽しく分かりやすく知ることができます。まずは自分の「できること」から始めてみませんか。

実際に歩いてルート確認

ボランティアさんから見どころの伝授

教室に戻って振り返り



にしくインフォ 区役所からの 各種お知らせ

掲載しているイベントなどは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の取組に伴い、中止・延期になる場合があります。開催有無は事前にご確認ください。また、イベント参加の際はマスクの着用をお願いします。

4 月号 広報よこはま西区版 読者アンケート

ご意見をお寄せください。抽選でにしまろちゃんタオルをプレゼント

- あなたの年代
- 今月の特集の感想
- 今月号で良かった記事とその理由
- 今後、読んでみたい記事
- その他ご意見・ご感想

【回答方法】はがき・FAX・ホームページで、「読者アンケート4月号」と明記し、広報相談係(〒220-0051 中央1-5-10 西区役所)まで。4月30日(土)必着

広報よこはま西区 読者アンケート 検索

☎ 広報相談係 320-8321 fax 314-8894

お知らせ

西区生活リハビリ教室

脳卒中・脳外傷などの後遺症を抱える仲間との交流や、自立した生活を目指します。言語・音楽療法、リハビリスポーツ、バス乗降や外出訓練などを行います

📅 5月11日～2023年3月15日(毎週水曜) 13時～15時 全36回

📍 藤棚地域ケアプラザ(藤棚町2-198) 他

👤 おおむね40～64歳で脳出血や脳梗塞の後遺症がある人 先着10人

📞 受付中 来庁または電話

👤 高齢者支援担当(2階23番窓口)

☎ 320-8410 fax 290-3422

家屋の現況調査(5～9月)

適正・公平な課税を実施するため、5月～9月に現地調査を行い既存家屋の変更(増改築や取壊しなど)の有無を確認します。調査員である区役所職員が訪問した際は、ご協力をお願いします

※調査員は「固定資産評価補助員証」を携帯しています

👤 家屋担当

☎ 320-8354 fax 320-1713

令和4年度の市県民税について

3月16日(水)以降に市県民税の申告書や所得税確定申告書を提出された場合は、当初の納税通知書に反映が間に合わない場合があります。この場合、変更や決定の納税通知書を順次送付します

👤 市民税担当

☎ 320-8341 fax 320-1713

地下漏水調査(5～6月)【平日】

水道局が委託した調査会社が地下漏水調査を行います。調査は道路上で行いますが、漏水の疑いが確認された場合は、事前に居住者に許可を得てから、宅地内での漏水音の確認をします。不在の場合は改めて訪問します。ご協力をお願いします

※調査員は水道局が発行した身分証明書を携帯しています

📄 無料

👤 水道局配水課漏水管理係

☎ 331-1838 fax 332-1442

施設から

西地区センター

〒220-0073 岡野1-6-41
☎ 314-7734 fax 320-4260

親子ミニ運動会

感染予防をしながら玉入れや綱引きなど体育室で動き回しましょう

📅 5月19日(木) 10時～11時30分

👤 未就学児と保護者 先着30組

📄 200円

📞 4月21日(木)～ 来館(10時～)または電話(13時～)

世界の家庭料理

手抜きでもできるちょっと華やかな世界の料理を楽しみましょう

📅 5月20日(金) 10時30分～12時30分

👤 成人(未就学児同伴不可) 先着12人

📄 800円

📞 4月22日(金)～ 来館(10時～)または電話(13時～)



藤棚地区センター

〒220-0053 藤棚町2-198
☎ 253-0388 fax 253-0389

初めての麻雀勉強会

麻雀ゲームの遊び方を覚え、オープン麻雀で楽しめます

📅 4月19日、26日(火) 12時～15時

👤 各先着16人

📄 500円

📞 4月11日(月)～ 来館または電話(12日(火)～)

平沼集会所

〒220-0024 西平沼町5-70
☎ 320-9608 fax 320-9686

パッチワークキルト講座

クレイジー風ポーチを2回で完成させましょう

📅 5月10日、24日(火) 10時～12時 全2回

👤 先着12人

📄 1,000円

👜 物差し、裁ちばさみ、糸切はさみ、まち針10本

📞 4月11日(月)10時30分～ 来館または電話(1週間以内に費用持参)



福祉保健だより

4月11日(月)～5月10日(火)に予約・実施するものを掲載しています。会場の記載がないものは区役所3階で受け付けます。

☎ 電話予約…電話による予約が必要です。HP予約…西区役所ホームページからの予約が必要です。

問合せ・申込み ● 健康づくり係 ☎ 320-8439～40 fax 324-3703 ● 子育て家庭支援担当 ☎ 320-8467 fax 322-9875

	検診名など	日時	内容・対象など	問合せ	
健康相談	食生活健康相談 <small>電話予約</small>	4月27日(水)、5月12日(木) 13時30分～15時30分	糖尿病の食事療法や高血圧症の減塩食など、食生活について相談できます	健康づくり係	
	女性の健康相談 <small>電話予約</small>	随時	不妊、避妊、思春期、更年期、妊娠期から産後まで相談できます	子育て家庭支援担当	
赤ちゃん&家族	離乳食教室 <small>HP予約 電話予約</small>	4月20日(水) 13時30分～15時	離乳食の講話と実演など 📄 おおむね生後7～9カ月(1日2回の離乳食)の子どもと家族 詳細は 西区役所 離乳食教室 <small>検索</small>	健康づくり係	
	子ども食生活健康相談 <small>電話予約</small>	4月20日(水) 9時～12時	離乳食、幼児食、偏食や少食など、赤ちゃんから高校生までの子どもの食生活について相談できます		
	乳幼児健診 <small>※詳細は個別通知をご覧ください</small>	4か月児	:4月21日(木)	受付:8時45分～10時	
		1歳6か月児	:4月19日、5月10日(火)	受付:8時45分～10時15分	
		3歳児	:4月28日(木)	受付:12時45分～13時45分	
	乳幼児・妊産婦歯科相談 <small>HP予約 電話予約</small>	4月18日(月) 13時30分、14時、14時30分	歯科健診、歯みがき相談 📄 未就学児、妊産婦 📄 母子健康手帳、歯ブラシ(仕上げ用)、タオル 詳細は 西区役所 乳幼児歯科相談 <small>検索</small>		
	母乳育児相談 <small>電話予約</small>	4月12日、5月10日(火) 13時30分～15時30分	母乳、授乳、育児に関する相談 📄 母子健康手帳		
	話してスッキリ! ほっとたいむ <small>電話予約</small>	5月6日(金) 14時～15時30分	わが子の成長は嬉しいですが、ついイライラすることはありませんか。そんな気持ちを話す場です		
	プレバママクラス <small>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、希望者多数の場合には参加をお断りさせていただくことがあります。</small>	4月13日(水)	13時30分～15時30分 (受付:13時15分～)	お産の経過と過ごし方、母乳のお話	子育て家庭支援担当
		4月27日(水)	13時30分～15時 (受付:13時15分～)	マタニティヨガ ※運動しやすい服装で参加	
4月20日(水) <small>HP予約 4月1日(金)9時～</small>		13時30分～15時30分 (受付:13時15分～)	赤ちゃんのいる生活について、沐浴・着替え・おむつ交換、妊婦体験など		
5月28日(土) <small>HP予約 5月1日(日)9時～</small>		10時～12時 (受付:9時45分～)	詳細は 西区役所 プレバママクラス <small>検索</small>		
よちよちババママ育児教室 <small>HP予約 5月1日(日)9時～</small>	5月28日(土)	10時～12時 (受付:9時45分～)	ババ・ママ2人で子育て、ベビーピクス、プレバママとの交流 詳細は 西区役所 よちよちババママ育児教室 <small>検索</small>	📄 生後3～7カ月の子どもと保護者 📄 母子健康手帳、筆記用具、バスタオル	

マークの見方 日 時 場所 対象・定員 持ち物 費用 一時託児 申込み 問合せ 電話 FAX Eメール 申込方法

はがき・FAX・Eメールで申込むときは必要事項(行事名・郵便番号・住所・氏名・ふりがな・電話番号)を、往復はがきの場合は返信用部分に自分の住所を必ず記入してください。費用の記載がないものは無料です。申込みの記載がないものは直接会場へ。

にしとも広場

〒220-0051 中央1-5-10(区役所1階)
☎620-6624
✉ni-shiencenter@star.ocn.ne.jp

▶来てみてやって! 5月の5人のアート広場 展示&ワークショップ

- ①思い思いのうろこを作って、壁に鯉のぼりを泳がせよう
📅4月23日(土)~5月5日(木・祝)
👤抽選7人(幼児は保護者1人同伴)
¥800円
- ②葉っぱのトートバッグをつくろう
📅4月29日(金・祝) 10時~12時
👤抽選7人(幼児は保護者1人同伴)
¥800円
- ③葉っぱと粘土で飾るオリジナルフレーム
📅4月30日(土) 10時~11時30分
👤抽選7人(幼児は保護者1人同伴)
¥500円
- ④ヒンメリ(北欧モビール)花飾り
📅5月5日(木・祝) 14時~15時30分
👤小学生以上 抽選7人(3年生以下は保護者1人同伴)
¥1,000円
- ⑤オリジナルタンブラー&フラワーアレンジメント
📅5月7日(土)
(1)10時~11時 (2)12時~13時
👤小学生以下と保護者 各抽選5組
¥1,000円

📅①当日参加 ②~⑤~4月18日(月)
来館、電話、FAXまたはEメール

▶上品、華やかに スカーフアレンジ
スカーフを素敵に巻く方法や、おしゃれに取り入れるポイントなどを学びます
📅5月13日(金) 15時~16時
👤先着10人
📅4月11日(月)~ 来館、電話、FAXまたはEメール

▶ぽっぽぽっのおはなし会
泣いても、動いても大丈夫。気軽に参加してください
📅5月27日(金) 10時30分~11時30分
👤未就学児と保護者 抽選5組
📅~5月13日(金) 来館、電話、FAXまたはEメール

横浜市民ギャラリー

〒220-0031 宮崎町26-1
☎315-2828 fax315-3033

▶着物をほどく
着物が生地に戻る過程を分かりやすく体験します
講師:伊東純子さん(アーティスト)
📅5月14日(土) 13時~16時
👤抽選15人
¥4,000円(リサイクル着物1着分含む)
📅~4月22日(金) 来館、往復はがき(必着)またはホームページ

▶人体を描くーヌードと着衣ー
人体の捉え方など、講師からクロッキーとデッサンの基本を学びます
講師:清野晃代さん(画家)
📅5月27日、6月3日、10日、17日(金)
14時~16時30分 全4回
👤18歳以上 抽選18人
¥12,000円
📅~5月6日(金) 来館、往復はがき(必着)またはホームページ

三ツ沢公園青少年野外活動センター

〒221-0855 三ツ沢西町3-1
☎314-7726 fax311-6444
✉mitsuzawayc-yoyaku@yspc.or.jp

▶鉄板料理教室
ナタによる薪割体験、園周辺の自然観察
📅5月7日(土)、8日(日) 10時~14時
👤家族 各抽選64人
¥小学生以上2,400円(4歳以上の未就学児1,500円、3歳以下200円)
📅~4月26日(火) 往復はがき(消印有効)またはホームページ

▶家族でデイキャンプ
自然遊び、野外炊事、野外スポーツを楽しみます
📅5月14日、21日、28日、6月4日、11日(土) 10時~12時 全5回
👤小学生以上の子どもと保護者 抽選12組
¥親子2人1組7,000円(追加1人につき小学生以上3,500円、4歳以上の未就学児800円、3歳以下300円)
📅~4月26日(火) 往復はがき(消印有効)またはホームページ



▶ふれあい親子クラブ 夏みっけ隊
自然探検、クラフト、季節のおやつ作り他
📅6月8日、15日、22日、29日、7月6日、13日(水) 14時30分~16時 全6回
👤年中~年長児と保護者 抽選16組
¥親子2人1組7,800円(追加1人につき3歳以上3,600円、2歳以下600円)
📅~4月26日(火) 往復はがき(消印有効)またはホームページ

浅間台地域ケアプラザ

〒220-0071 浅間台6
☎311-7200 fax311-8357

▶親子であそぼ
未就学児を対象とした、親子の居場所
📅4月13日(水) 10時~11時30分
👤当日先着6組

▶絵手紙教室
絵が苦手でも大丈夫。基本的な描き方を学びます
📅4月25日、5月23日、6月27日、7月25日、9月26日、10月24日、11月28日、2023年1月23日、3月27日(第4月曜)
10時~12時 全9回
👤先着10人
¥1回300円
持顔彩、彩色筆、パレット、水入れ
📅4月11日(月)~ 電話または来館



浅間コミュニティハウス

〒220-0072 浅間町5-375-1
☎311-6085 fax311-6050

▶こどもの読書週間
おすすめの本や絵本などの展示をします
📅4月23日(土)~5月12日(木)

▶大人のためのおはなし会
詩、わらべうた、おはなしの語り 他
📅5月3日(火・祝) 10時30分~11時15分
👤成人 先着8人
📅4月15日(金)~ 来館または電話

▶苔玉作り
苔玉に草木や枝物を植えて育てましょう
📅5月21日(土) 13時~14時30分
👤小学3年生以上の小学生と保護者、または成人 先着10人
¥親子2,000円(大玉+小玉)、成人1,200円(大玉)
📅4月23日(土)~ 費用持参で来館または電話(13時~)

戸部本町地域ケアプラザ

〒220-0041 戸部本町50-33
☎321-3200 fax317-3008

▶西区権利擁護講演会「遺言・相続」
財産や伝えたいことを整理して大切な人に遺しておきましょう
講師:行政書士 福島秀一さん
📅5月23日(月) 14時~15時30分
👤先着20人
📅4月11日(月)~ 電話

中央図書館

〒220-0032 老松町1
☎262-0050 fax231-8299

▶移動図書館「はまかぜ号」
みなとみらいのビジネス街でお昼休みに本を借りられます
📅4月8日、22日、5月6日、20日、6月3日、17日、7月1日、15日、29日(隔週金曜) 11時30分~13時 ※荒天中止
📍グランモール公園 美術の広場(みなとみらい3)

▶春のとくべつおはなし会
わらべうた、手あそび、絵本の読み聞かせ 他
📅4月27日(水) ①11時~11時30分 ②14時30分~15時
👤①0~1歳児と保護者 ②2~3歳児と保護者 各当日先着5組

戸部コミュニティハウス

〒220-0043 御所山町1-8
☎231-9865 fax231-9866

▶日曜太極拳
呼吸法を学び、ゆったりした動きでストレス解消
📅5月15日、29日(日) 13時30分~15時 全2回
👤先着16人
¥400円
持運動しやすい服装、室内履き、飲み物
📅4月11日(月)~ 来館または電話(1週間以内に費用持参)

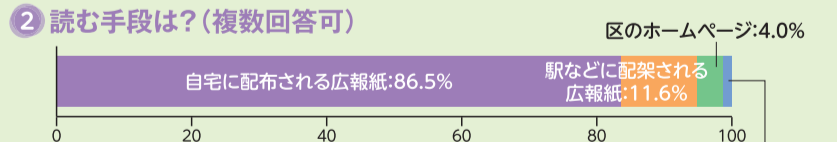
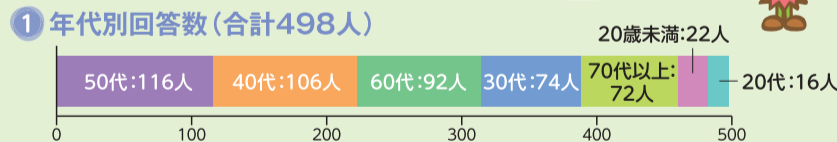
スポーツ

▶第88回西区民バドミントン大会(団体戦)
男子ダブルス・女子ダブルス・混合ダブルス(3試合制) ※出場種目は重複不可
📅4月24日(日) 9時~ 📍平沼記念体育館(神奈川区三ツ沢西町3-1)
👤区内在住、在勤、在学(中学生以上)、在クラブ 先着8チーム(1チーム6~8人)
¥1チーム8,000円(当日持参) 📅4月11日(月)~ 指定申込書を下記までメール(申込書、要綱は西区スポーツ協会のホームページからダウンロード)
📍西区スポーツ協会バドミントン部 ☎322-6165 ✉4115hpou@jcom.home.ne.jp

1月号お年玉アンケート

結果報告

たくさんのご意見をありがとうございました。引き続き広報よこはま西区版をよろしくお願いいたします。



- ③ ずばり、西区版をより良くするために
- 今回のように、違い探しのような、子供も家族で楽しめる企画を載せてもらえると、幅広い年齢の目にとまると思います(20歳未満)
 - お悩み掲示板や季節の食材を使ったレシピの連載(20代)
 - 商店街のお店などの紹介を詳しく知りたい(30代)
 - 区内の各町にフィーチャーした歴史、見所、生き証人?など知りたい(40代)
 - 季節に合ったイベントについてお知らせがありました。参加した写真など次につながる感想が欲しい(50代)
 - 地産地消の農作物を使った料理レシピなどがあると嬉しい(60代)



にしくインフォ

区役所からの
各種お知らせ

お知らせ
PickUP

勝手に決めました 毎月第2日曜日は狂言の日 ~普及公演「横浜狂言堂」~

各回2,200円で楽しめます

毎月第2日曜日は「狂言の日」とし、解説付きで2曲をお送りします。狂言ファンだけでなく、初めてみる人も気軽に楽しく日本の古典芸能である狂言を満喫できます。

6月12日	7月10日	8月14日	9月11日	10月9日	11月13日	12月11日	2023年1月8日	2月12日	3月12日
ころもだいみょう 「衣大名」 (大蔵流) 山本東次郎	ぼうぼうがしら 「茫々頭」 (大蔵流) 茂山宗彦	みかすき 「箕被」 (和泉流) 小笠原由禰	ふずもう 「文相撲」 (大蔵流) 山本凜太郎	ふくろやまぶし 「梟山伏」 (和泉流) 鹿島俊裕	しぞうまい 「地蔵舞」 (大蔵流) 茂山茂	さいのめ 「賽の目」 (大蔵流) 山本則秀	みずくみ 「水汲」 (和泉流) 野村万祿	ふみにない 「文荷」 (和泉流) 内藤連	とびこえ 「飛越」 (大蔵流) 島田洋海
かまばら 「鎌腹」 (大蔵流) 山本則孝	あわたくち 「粟田口」 (大蔵流) 茂山千五郎	ちどり 「千鳥」 (和泉流) 野村万之丞	かがみおとこ 「鏡男」 (大蔵流) 山本則重	かくしたぬき 「隠狸」 (和泉流) 井上松次郎	しんばい 「真奪」 (大蔵流) 茂山逸平	こうやくねり 「膏薬煉」 (大蔵流) 山本泰太郎	しゅうろん 「宗論」 (和泉流) 野村万蔵	ふたりばかま 「二人袴」 (和泉流) 石田淡朗	はなとりずもう 「鼻取相撲」 (大蔵流) 茂山七五三



6月12日のあらすじ・みどころ

アンデルセンの「裸の王様」を翻案して明治期に創作された「衣大名」と、妻に怒られて自殺しようとする気の弱い夫の葛藤を滑稽に描いた「鎌腹」の2曲を、毎回好評の山本東次郎のお話とともにお送りします。

■先着481人
■5月7日(土) 12時~ 電話、ホームページまたは来館(8日(日)~)
■横浜能楽堂
■263-3055 fax 263-3031

出演者
四世
山本東次郎

狂言方大蔵流。1937年三世山本東次郎の長男として生まれる。武家式楽の伝統を受け継ぐ品格ある芸風が特徴。2007年日本芸術院賞受賞。紫綬褒章受賞。日本芸術院会員。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)。



狂言「衣大名」(大蔵流) 撮影:尾形美砂子



狂言「鎌腹」(大蔵流) 撮影:前島吉裕

防犯防災、転ばぬ先

最終回 災害時こそ美味しい食事を

Q 災害時にはどうやってご飯を炊いたらいいですか?



A 水とカセットコンロがあればご飯を炊くことができます。平常時に試してみることも大事です。

① 鍋に湯を沸かす。



② ポリ袋に米と水を入れ、できるだけ空気を抜いて、ポリ袋の口を結ぶ。(1人分:米100cc 水110~120cc)



③ 鍋に入れ、25分ほど加熱する。



袋の中でパンパンになるのでおにぎりのようになります。

④ 火を止めて鍋から出し、ポリ袋に入れたまま10分間蒸らし完成。



米は研ぎませんでしたが、ぬか臭さもなくておいしく炊くことができました。

さらに「さば缶を使ったカレー」もいかがですか?

<材料(4人分)>

さば味噌煮缶...2缶
にんじん...240g(中1本と2/3本)
カレー粉...小さじ1
ひよこ豆水煮...150g



ポリ袋のまま食べれば、洗いの手間も減ります。

<作り方>

① にんじんをすりおろす。
② ポリ袋に①と材料を全て入れ、よく混ぜ合わせる。
③ ご飯と同じ要領でカレーも加熱すると、おいしさがアップします。



☎ 公益社団法人 横浜市防火防災協会 ☎ 714-9909 fax 714-0921



1918(大正7)年には高架になり、1932(昭和7)年に貨物線が譲渡されて東横線が開通した。みなとみらい線ができて廃線になった旧東横線高架は今、桜木町駅から紅葉坂まで短い遊歩道になっている。
題字:絵と文 鈴木太郎

第53回
旧東横線高架下

温故知新!
西区のまちづくり

JR桜木町駅前から高島町交差点まで直線約1.1キロメートル、旧東横線高架を支えているコンクリート柱が連なる。新都市みなとみらい地区を守る城壁のようだ。

現在、JR根岸線と貨物線の一部が走っている所は、明治初期の豪商・高島嘉右衛門が野毛浦から青木町海岸までの鉄道線路用地を、袖ヶ浦と呼ばれていた海上を埋立てて作った。契約通りの晴天135日間で作成、人足3千人を使った難工事であったと言われている。

1872(明治5)年9月、横浜停車場(現JR桜木町駅近く)から新橋駅まで、日本初の鉄道線が開通した。当時の人々は煙を吐いて走る蒸気機関車を見て、ビックリした事だろう。